



第63号 ほがらか通信



令和3年6月発行 保土ヶ谷区育児支援センター園
天王町保育園・神戸保育園

あじさいが、きれいに色づき始める季節になりました。これからの季節は外遊びが楽しくなる季節です。砂場遊びをしたり、思いきり体を動かしたり、初夏を満喫しましょう。

すなばであそぼう ～砂場が育む7つの力～

社会性

砂や玩具を通して友だちとの交流が生まれる場です。物のやりとりの中で、コミュニケーションの取り方、協力する楽しさを知り人とかかわりや人を信頼する気持ちを育む場でもあります。

すなばのみりょく



触覚

「冷たい」「重い」など手や指からの直接的な刺激を敏感に感じとれるようになり、触覚的感性が育ちます。また触覚は子どものより意欲的な活動を導きます。

道具を使いこなす力

指や手、腕の使い方、道具をコントロールする力が育ちます。食事時のスプーンや箸などが上手に使えることにつながります。

お砂場デビューはいつから？

自分でお座りができ両手が使えらるようになる頃が、砂への抵抗感が少なくお薦めの時期です。ハイハイでお砂場デビューをするお子さんもいます。

想像力

目の前にないものを頭の中に思い浮かべ、別のもので表現する力が育ちます。豊かな想像力を働かせ、様々なものに見立てて遊びこむ子どもに共感し見守ることが大切です。

創造性

砂は柔らかで扱いやすく、色々な形になり、失敗しても何度でも作り直しができます。子どもの想像力と創造性をしっかり受け止め、広げてくれる貴重な素材です。

ことばの発達

「さらさら」「パラパラ」など経験的な感覚を通して言葉を知っていく機会になります。「お山つくろうか」「さらさらしているね」等、自然と言葉かけも生まれやすい場です。

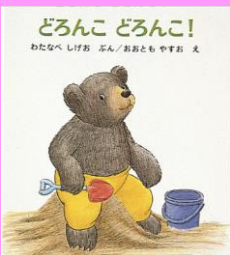
感動的な体験

作ったものへの達成感、自分の力を加えることで形が変化する驚きなど、砂場遊びを通して自分への自信と豊かな情緒が育まれます。

〈参考資料；笠間浩幸，1998.子どもの遊び環境としての砂場，環境教育研究，P113 - 124〉

おすすめの砂遊びの絵本

どろんこ どろんこ！ こぐまちゃんのどろあそび どろんこ！どろんこ！



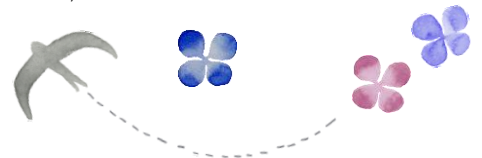
渡辺茂男 作
大友康平 絵
福音館書店



わかやまけん 作
こぐま社



村上康成 作
講談社



外へお出かけの際に気を付けたいこと

- ★水分補給を忘れずに
- ★帽子はかぶりましょう



諸般の事情により、今回は裏面の育児支援情報掲載はありません

